

## ブック

本書は、2020年度から導入されている学習指導要領にも対応し、新しい時代を生きる子育ての教科書として、心理学、

教育学、精神医学、脳科学をはじめ様々な分野の研究と筆者の取材を基に、100のMETHODOが具体的に書かれている。

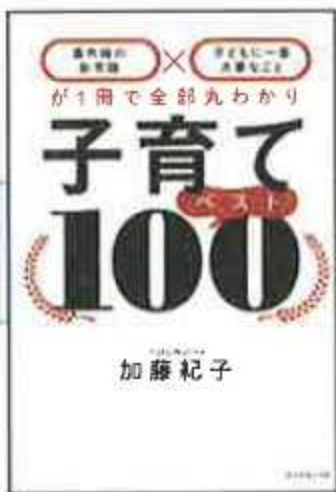
「コミュニケーション力をつけるには?」「思考力をつけるには?」「自己肯定感をつけるには?」「創造力をつけるには?」「学力をつけるには?」「体力をつけるには?」のカテゴリに分かれているので、目の前の子どもに適した内容から読み進めていくことができる。

例えば、「METHODO22「考えるきっかけ」をつくる―思考をつながす言葉がけとは?」では、文部科学省がグローバル化に対応できる人材を育成するために推進しようとしている、国際バカロレア教育から、教師

加藤紀子 著

1650円 ダイアモンド社  
☎03-5778-7200

## 子育てベスト100



は生徒と共に学ぶ学習者であることや子どもが自分の頭で考え、決断し、行動できる力を伸ばしていくという理念を紹介し、また、その具体的な実践として、以下のように、「コミュニケーションの図り方のストラテジーを、理由を挙げて説明している。

「答えを教えない―すぐに答えがわからないワクワク感が、子どもの考えるきっかけになる」「質問させる―たくさん質問する子どもは、親も子どもにたくさん質問をしている」という調査結果「あえて反論をすれば―考えを深めるきっかけをつくるため」「自分でルールを考えさせる―親の希望を伝えつつ、賛否両論を考

えさせる」等。

高校生の母親でもある著者は、子どもには「目の前にいてくれるだけでうれしい」「生まれてきてくれてありがとう」という気持ちを言葉やスキンシップで伝えると語っており、この気持ちたちが子育ての一番大切なことだと再認識できた。

(愛知教育大学教授・高橋美由紀)